

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム のため作成日: 令和 5 年 3 月 7 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ禍の為、現在は書面での会議開催が多くなっているが、事業所からの報告で終わっている。紙面上でのやり取りを記録していくことで委員との関係を継続し、コロナ収束後の対面で行う運営推進会議に繋げていく。	2ヶ月毎に送付する報告書に対する各委員の感想や質問、意見、要望等を丁寧に収集し、議事録に載せることで、双方向的な書面会議としていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練をおこなっているが、夜間に夜勤者一人で1階2階に分かれている利用者を安全に避難誘導する訓練を重点的に行っていく。	夜勤に入る職員を中心に、夜間帯の避難誘導の手順や近隣住民や近くに住む職員への協力要請の手順等、具体的にシミュレーションを重ね、いざという時に慌てないように取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。